

# 教宣 せぶん

## 地方も 頑張る ポスティング

### **諏訪支社基点に650枚**

東を山に、西を諏訪湖に囲まれた上諏訪駅周辺は、街自体、東西の幅がとても狭い地形になっています。唯一の百貨店がある東口が繁華街ですが、駅前整備がすすんでおらず、昔のたたずまいが数多く残っていました。目抜き道路の道幅も狭く、白線で区切られているだけの側道を歩いていると、すぐ横を自動車が通り過ぎて行きました。損保各社はこのメイン道路沿いにいずれも自社ビルを構えており、駅を南に歩いていくと、すぐに損保ジャパン社があらわれ、続いて当社と三井住友社が道路を挟んで向かい合っていました。駅を北に行くと、あいおい社、日本興亜社が並ぶように建っており、距離にしてわずか2~300メートルの間に、大手5社がひしめいていました。

比較的整備がすすんでいる西口は大小の温泉ホテルが立ち並び、諏訪湖と温泉を中心に観光地として発展してきた街の歴史がうかがえます。毎年8月15日には全国的にも有名な諏訪湖花火大会が開催され、この温泉街は活況を呈します。また、来年は7年に一度の奇祭・御柱祭りが開催され、諏訪地方は祭り一色のムードに包まれます。

1月24日、そんな上諏訪駅周辺を、諏訪支社基点にポスティングをおこないました。湖面から吹き荒れる冷たい風が容赦なく体温を奪うなか、およそ4時間、650枚のビラをポスティングしました。雪はないものの、日陰には凍りが解けていない箇所があり、思わず足をとられる場面もありました。前回おこなった東信支社がある上田駅周辺は内科医院や歯科医院が多いと感じましたが、ここ上諏訪駅周辺は法律事務所が多いと感じました。もちろん、「判決」や「命令」に従わない、損保トップカンパニーの異常さが書かれたハガキを、勇んでポストに入れました。ほとんどが一軒家で、遠くに見える、そびえ立つマンションを目指しては、「あそこまで行けば大量にポスティングできる」という“希望”をもって歩き回りました。

全国で仲間が、同じ時間に、同じ目的を持って、同じ行動をしているという実感が、地方での一人ポスティングを支えます。たたかいはいままさに正念場を迎えています。東京海上日動社の異常さ、不当さを伝えるピラが、全国のこういった地方都市でも配られ、それがたたかいの広がりにつながり、必ずや私たちのたたかいを勝利・解決に導かせてくれると確信します。